



和田っ子通信

令和5年度 No.13
 福井市和田小学校だより
 発行日 令和6年 3月 1日(金)
 〒918-8238 福井市和田 1-2-1
 TEL:22-8817 FAX:22-6121

日ごと春を感じる暖かな日差しに包まれて



今年度も残すところ、あと1ヶ月となりました。振り返ると、5月からの新型コロナ5類移行となり、ようやく学校教育活動にも平生の活気が戻ってきたようです。このように落ち着いた環境で学校生活を送れるのも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のおかげであると心から感謝いたします。ありがとうございました。

来年度4月からスムーズなスタートが切れるように準備を少しずつ始めたいと思います。(文責：勝木)

ある日の出来事から

4月に思いを馳せて… ～ 成和中学校 体験入学・入学説明会 ～

2月1日、成和中学校で体験入学・説明会がありました。まず、中学生による学校紹介がありました。成和五本柱（挨拶、時間、身なり、清掃、聴き方）や学校生活について、クイズや劇を通して、楽しく分かりやすく紹介されました。

次に、授業を体験しました。教科で使う教材についての説明の後、授業を体験しました。国語のクラスでは、漢字ビンゴをしました。また、理科のクラスでは、予想を立てて実験をしました。この体験を通して、進学への期待がふくらみ、不安が少しでも無くなればと思います。



心からのおもてなしで迎えたよ

～ 1年生わくわく交流デー ～

2月6日、4月に本校に入学予定の幼児を招き、「わくわく交流デー」が行われました。おもてなしをするのは、1年生です。

まず、全員であいさつの呼びかけをしました。次に、学校の生活についてのスライドをみせながら紹介した後、体験が始まりました。幼児たちは、誘導係の案内で回ります。各ブースには係がいて、説明したり体験させたりしていました。給食の配膳を体験する給食コーナーやお掃除を体験するコーナー、ランドセルを担ぐコーナーなど、児童ならではのアイデア満載のコーナーがありました。

最後に、幼児に歌「ありがとうの花」をプレゼントしました。幼児からはたくさんの温かい感想をいただきました。

それにしても1年生の成長ぶりに思わず目を細めてしまいました。児童は、自分の役割を十分果たしていました。また、あたかもふれあいタイムの時の6年生のように、わくわくおもちゃランドの時の2年生のように、上級生をイメージしてリーダーっぽく振る舞っていました。これまでの異学年交流の成果が感じられ、手本となるべき上級生の姿が受け継がれているように思いました。



学習の成果を教え合い、学び合い！

～ 4年生総合「かがやき発表会」～

2月15日、4年生の児童が、総合的な学習「かがやき」の中で学んだことを、2年生の児童に発表しました。「お年寄り」「聴導犬」「手話」「点字」「車椅子」「ユニバーサルデザイン」「障がい者スポーツ」をテーマに7グループが発表しました。2年生にとって、福祉とは聞き慣れない難しいものですが、4年生は、クイズや紙芝居、寸劇、タブレットを使った画像提示などを使って、分かりやすく楽しく、学習したことを伝えていました。2年生は、「よく分かった。」「いろいろ分かって楽しかった。」など、感想を述べていました。

今年度は、異学年での学習交流が活発に行われています。発表をする児童も聞く児童も、お互いにより刺激を受けながら、学んでいると感じます。



6年生から 1年生～5年生のみなさんへ ～6年生「奉仕作業」等～

2月16日、1～5年生が下校した6限目に、6年生が卒業前の奉仕作業ということで、普段掃除できないところを中心にきれいにしてくれました。児童玄関の側溝、理科室や家庭科室の流し台、図書室の本の整とん、体育館放送室の整理整とん、ワックスかけ前の体育館の床掃除などを本校教職員と一緒に作業を行いました。おかげで、きれいになりました。6年生が下校した後、教職員で体育館にワックスをかけました。6年生の皆さん、お疲れ様でした。そしてありがとう。

また、家庭科の時間には、ミシン操作の復習も兼ねて雑巾やカーテンのタッセル(カーテンを束ねるもの)を作りました。授業参観をしていたら、児童に「糸は、これでいいんですか？」と聞かれたので、みてみると、下糸が出ていない様子。昔の記憶を呼び起こして、下糸を出してあげると、早速作業に取りかかりました。



1年生～5年生より 6年生のみなさんへ ～6年生を送る会～

3月1日、6年生を送る会「かがやけ！112本の線路～イツツ 笑タイム～」が開かれました。この日のために5年生を中心に約1ヶ月にわたって準備してきました。

第1部「ふれあいタイム・ザ・ファイナル」では、ふれあいグループごとに教室に集まってゲームを行ったり、6年生に感謝の気持ちをつづったメッセージファイルをプレゼントしたりしました。

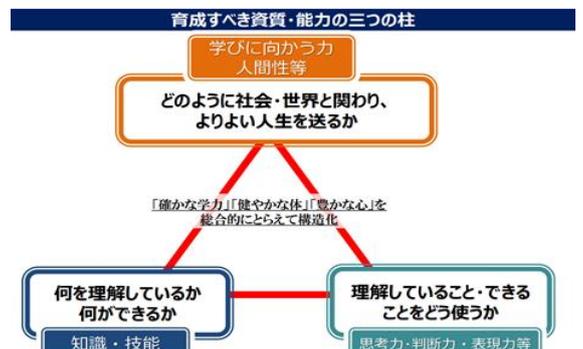
体育館に会場を移してからの第2部は、ショータイムのごとく、5年生のキレイキレイのダンスで開幕し、北陸新幹線「かがやき」に先導された6年生が、小旗を振りながらこやかに入場しました。次に6年間の思い出がスライドで紹介され、会場全体が盛り上がりました。そして、6年生から5年生の代表者に、和田小の旗が引き継がれ、贈り物(雑巾とタッセル)が渡されました。その後、児童に拍手で見送られる中を、6年生は、幸せの妖精に導かれながら笑顔で退場しました。

笑いあり、しみりありの心温まるすばらしい送る会となりました。企画運営してくれた5年生、準備・協力してくれた他の学年の皆さん、どうもありがとう。



校長室から 改めて小学校学習指導要領をみる～学びに向かう力・人間性等の育成～

現小学校学習指導要領が全面実施されてから4年が経とうとしています。その中の記述に「育成すべき資質・能力の三つの柱」(下図)があります。並列であるはずの三つの柱の頂点に、なぜ「学びに向かう力・人間性等」が来るのか。それは、「知識・技能」を得たり、「思考力・判断力・表現力等」を発揮したりする上で大切な要素だからに他なりません。具体的には、多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりに向けた態度、リーダーシップやチームワーク、感性、優しさや思いやりなどの人間性等に関するものも幅広くあります。つまり、これらには、「和田っ子通信No.10」でお伝えした「非認知能力」(意欲、協調性、粘り強さ、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション力といった、測定できない個人の特性による能力全般)が含まれているといえるでしょう。教育の目的が「人格の形成」であり、テストで満点を取っても「生きる力」が身に付かなければ目的を達し得ないことはご承知のとおりです。学びに向かう力(非認知能力を含む)・人間性等が日々の生活の中で培われていくことを考えると、家庭・地域・学校が意識しながら連携し、それぞれの場でできることに取り組んでいくことが、総合的に児童の健全な成長につながっていくものと考えています。今後も心の教育を大切にしていける所存です。



お知らせ

2月27日配付のお便りや学年だより等でお知らせしました年度初めの行事については、以下のとおりです。

令和6年4月8日(月) 新入式・始業式(新2年生～6年生) 11:30下校 給食なし
 令和6年4月9日(火) 入学式 1年生と保護者 (新2年生～6年生) 休業日